

秦野市教育委員会教育目標

秦野市教育委員会は、教育基本法に定める教育の目的及び理念を踏まえ、秦野市市民憲章の精神に基づき、平和で民主的な国家及び地域社会の形成者として必要な資質を備えた以下に掲げる人の育成、支援に努めます。

- ◎ 生命や人権を尊重し、平和を愛する豊かな心を持つ人
- ◎ 人や自然との共生・共存を大切に人
- ◎ 心身ともに健康で希望を持ち、夢の実現に向けてたくましく生きる人
- ◎ 郷土の歴史や文化を尊重し、新しい文化を創造する人
- ◎ 公共の精神を尊ぶとともに、自ら学び、考え、行動する人

(平成21年3月27日制定)

平成29年度 秦野市教育委員会基本方針

秦野市教育委員会教育目標を踏まえ、山積する様々な教育課題の改善・解消とともに長期的展望に立った秦野教育の実現を図るために、秦野市教育振興基本計画「はだのわくわく教育プラン」の基本方針に即して、平成28年度基本方針を以下のとおりとします。

- (1) 未来に向かって、たくましく生きる子どもを育みます。
- (2) 地域力を生かした子どもと地域が共に育ちあう学校づくりを推進します。
- (3) 子どもが安全に安心して学ぶことができる快適な教育環境づくりを推進します。
- (4) 市民の地域の資源を生かして生涯にわたり学習活動を行い、生きがいのある充実した人生を送ることができるように努めます。
- (5) 市民の文化活動の充実を図るとともに郷土の伝統文化の伝承と文化財の保全・活用を通じ、郷土愛を育みます。

秦野市教育研究所事業

教育研究事業

- 幼小中一貫外国語教育推進研究部会
- 幼小中一貫教育ICT授業活用研究部会
- 教育情報の収集・調査・提供
- 幼小中一貫教育体力向上研究部会
- 自主研究論文

推進事業

- はだのっ子アワード事業
- 幼小中一貫教育研究
- 学校ICT推進事業
- 学習ボランティア派遣事業

研究推進委託事業

- 幼小中一貫教育研究事業
- 特色ある学校づくり研究委託事業
- 里地里山自然環境活用学習

教育支教室(いずみ)運営事業

- 日常の支援
- いずみ支援検討会議
- ICT活用学習支援事業
- 拡大保護者会
- 小中学校連絡会
- 臨床心理士等による助言
- 入室支援検討会議
- 実践・事例研究
- 関係機関連絡会
- 社会人講師による社会体験学習
- 支援協力者による活動支援

教育研修事業

- 教職経験者研修
- 各種研修講座
- 公開講座
- 初任者研修
- 情報モラル研修会
- 教育研究発表会

その他

- 広報事業(刊行物販売・ホームページによる情報提供等)
- 庶務(文書の收受・管理等)

秦野市教育研究所設置条例

昭和45年3月14日条例第1号

(趣旨) 第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定により、本市の教育に関する専門的、技術的事項の研究及び教育関係職員の研修を行うため、教育研究所を設置する。

(名称及び位置) 第2条 教育研究所の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
秦野市教育研究所	秦野市桜町1-3-2

(職員) 第3条 秦野市教育研究所に事務職員又は技術職員を置く。
2 秦野市教育研究所には、前項に定める者のほか、必要な職員を置くことができる。

(委任) 第4条 この条例に定めるもののほか、秦野市教育研究所の組織、運営等について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

——(以下省略)——

平成28年度所員

教育研究所長 佐藤直樹

(兼任所員)

専任主幹(兼)指導主事	関野貴之	専任主幹(兼)指導主事	高橋明久
専任主幹(兼)指導主事	市川潤一	専任主幹(兼)指導主事	丸野研二
専任主幹(兼)指導主事	安藤美千代	専任主幹(兼)指導主事	岸 宏美
主任教諭	峰尾節子	専任主幹(兼)指導主事	播磨幸絵
	(再任用職員)	専任主幹(兼)指導主事	米澤禎洋
教育支援教室 専任教諭	柳田哲朗	専任主幹(兼)指導主事	安藤 淳
教育支援教室 教室支援員	小塚ちひろ(特定職員)	担当主幹(兼)指導主事	奥田智津子
教育支援教室 教室支援員	岩淵和美(特定職員)	主任教諭	勝間田里江子
教育支援教室 教室支援員	新井利夫(特定職員)		(再任用職員)

研究所案内

○秦野市教育研究所〔秦野市役所教育庁舎 2階〕

住所 神奈川県秦野市桜町1-3-2 TEL 0463-86-9102 FAX 0463-83-4681

URL <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/k-kenkyu/kenkyu.html>

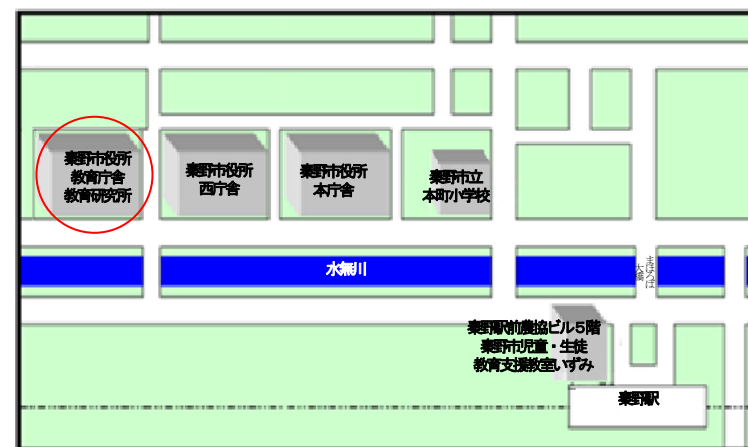
e-mail k-kenkyu@city.hadano.kanagawa.jp

○秦野市児童・生徒教育支援教室「いずみ」〔秦野駅前農協ビル 5階〕

住所 神奈川県秦野市今川町1-3 TEL 0463-84-8110 FAX 0463-84-8110

URL <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/k-kenkyu/izumi.html>

[案内図]



平成29年度

2017

秦野市教育研究所 Institute For Educationl Research

要 覧

秦野市教育研究所

〒257-8501 神奈川県秦野市桜町1-3-2

電話 0463-86-9102 FAX 0463-83-4681

e-mail k-kenkyu@city.hadano.kanagawa.jp

URL <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>

[k-kenkyu/kenkyu.html](http://www.city.hadano.kanagawa.jp/k-kenkyu/kenkyu.html)

平成 29 年度 秦野市教育研究所各種事業

平成 28 年 3 月に策定された「はだのわくわく教育プラン」に基づき、以下の事業を進めます。

1 教育研究事業

事業名	内容	期 日
幼小中一貫 外国語教育推進研究部会	小学校 3 年生から導入が予定されている外国語活動や 5・6 年生の英語科の新設に向けて授業のあり方やカリキュラム編成について研究を行う。	通 年
幼小中一貫 体力向上研究部会	子どもたちの健やかな成長の基盤となる体力について、育ちの連続性を大切にしたい体力向上のあり方について実践研究する。	通 年
幼小中一貫教育 ICT 授業活用研究部会	小・中学校において、ICT を活用した分かりやすい授業や学習意欲の向上のための研究を行う。	通 年
自主研究論文	教育に関する自主的な研究を奨励し、個人またはグループによる実務的・実証的な研究課題について、支援しながらその成果をレポート集として発表し、教職員の資質向上を目指す。	通 年
教育情報の 収集・調査・提供	視聴覚資料・図書・教育研究資料・指導案等の収集・整理、教育課題の調査を行い、さらに紹介と貸出しを行う。	随 時

2 推進事業

(1) はだのっ子アワード事業

事業名	内容	期 日
文芸部門	本市で行われた小・中学生を対象とするコンクール、展示会等で、特に優秀な成績を取めた者に「はだのっ子アワード」を授与する。	通 年
体験活動部門	『秦野ふるさとめぐり』に掲載された本市の文化財、史跡、建造物、野鳥、昆虫、植物、人物等についての体験活動に自ら積極的に取り組み、3 地区以上活動したと認められた者に対し、「はだのっ子アワード」を授与する。	通 年
ふるさと秦野検定 部門	『秦野ふるさとめぐり』『わたしたちのまち はだの』及び『私たちの秦野』等から出題し、80%以上正解した者について認定する。1 級から 3 級を行い、1 級認定者については「はだのっ子アワード」を授与する。	7 月

(2) 学校 ICT 推進事業

事業名	内容	期 日
ICT 支援員 業務委託	学校における ICT を活用した校務の効率化及び教育支援の充実を図るため、専門的な知識を有する ICT 支援員を配置する。	通 年

(3) 学校版環境 ISO 事業

事業名	内容	期 日
エコキッズ はだの	自ら積極的に環境活動に取り組む子どもの育成を目的とし、全園校において環境教育・環境学習を推進する。	通 年

(4) 学習ボランティア派遣事業

事業名	内容	期 日
教科学習支援員 派遣事業	大学生を教科学習支援員として小中学校に派遣し、各教科指導における学習活動の充実・活性化を図る。	通 年
理科支援員 派遣事業	大学生を理科支援員として小学校に派遣し、小学校の理科指導における学習活動の充実・活性化を図る。	通 年

3 研究推進委託事業

事業名	内容	対 象	期 日
幼小中一貫 教育研究事業	幼児・児童・生徒の学びと育ちの連続性を確保するため、幼稚園・こども園（就学前教育）から小学校、中学校までの一貫した教育について望ましい連携や接続、交流の在り方を、具体的な実践や交流活動、研修をとおして調査研究するとともに一貫したカリキュラムについて研究を進める。	全幼稚園 全こども園 全小学校 全中学校	通 年
里地里山自然環境 活用学習	秦野市の自然環境を生かした環境教育を進め、幼児・児童・生徒が秦野の特性を生かした自然体験学習に取り組み、自然のよさに十分に触れるとともに、幼小中の連携も見通した体験学習について実践する。	全幼稚園 全こども園 全小学校 全中学校	通 年
特色ある 学校づくり 研究委託事業	ICT を活用して子どもの学習意欲の向上を図り、学びを深める授業や学校行事などの教育活動を展開することによって、特色ある学校づくりを推進する。	小学校 1 校	通 年

4 教育支援教室（いずみ）運営事業

事業名等	内容	期 日
日常の支援	通室状況報告書等を通して在籍校と連絡を取りながら、専任教諭 1 名、指導員 3 名が教育支援教室通室児童・生徒に対して日常の支援を行う。	随 時
入室支援検討会議	これから通室する児童生徒一人ひとりの課題を理解し、支援の具体的な方策を検討する。	随 時
いずみ支援 検討会議	通室児童生徒一人一人の課題を理解し、個に応じたよりよい支援が進められるように事例会議を開催する。	年 6 回
実践・事例研究	不登校児童生徒への教育相談及び援助のあり方についての研究を進める。	随 時
ICT 活用学習 支援事業	教育支援教室を中心に ICT を活用した、不登校の児童・生徒への学習支援体制を構築する。	随 時
関係機関連絡会	不登校支援に関わる各関係機関と情報交換を行い、スーパーバイザーから助言を受ける。	年 3 回
拡大保護者会	教育支援教室通室児童・生徒の保護者及び小中学校で不登校児童・生徒を抱える保護者を対象とし、懇談会を行う。交流を通して保護者相互の情報交換を行うとともに、子どもへの関わり方についてスーパーバイザーから助言を受ける。	随 時
社会人講師による 社会体験学習	教育支援教室通室児童・生徒が専門的な知識や技術を有する社会人講師の指導のもと、社会体験活動を行う。	年 4 回
小中学校連絡会	教育支援教室と学校との連携及び校内の不登校支援体制のあり方等について研究協議する。	5・10 月
支援協力者による 活動支援	教育支援教室通室児童・生徒への心理的サポート、学習サポートを行うため、支援協力者による教育的対応を行う。（ボランティアバンクの新設）	通 年
臨床心理士等による 助言	教育支援教室及び各小中学校における不登校児童生徒の支援のために、臨床心理士等の専門家より助言を受ける。	通 年

5 教育研修事業

事業名	内容	期 日
教職経験者 研修	教員のライフステージに沿った研修体系を踏まえ、学習指導や学級経営に必要な専門的な知識や技能を習熟し、実践的指導力の向上を図る。 ○保育実践研修（幼稚園・こども園）○4 年次研修（小中学校） ○10 年次研修（幼稚園・こども園・小中学校） ※1 年・2 年・5 年・15 年・25 年経験者研修及び中堅教諭等資質向上研修は、県教委主催	通 年
初任者研修	教員としての自覚を高め、指導技能向上のための研修を行う。	5・6・8 月
各種 研修講座	教職員の資質向上と学校の教育活動の充実に向けた実践的な研修を行う。	年 6 回
情報モラル 研修会	学校における適切な情報モラル指導のあり方についての研修を行う。	6 月
公開講座	市民の参加を視野に入れた、教育の今日的な課題に対応した研修を行う。	7 月
教育研究 発表会	調査研究内容の発表及び自主研究レポート執筆者の研究発表、子どもを育む中学校区懇談会の発表を行う。	8 月

< 教育研究所の刊行物（平成 24 年度以降） >

平成 24 年度	・研究紀要第 85 集 文章の鉄人～今の思いを言葉にしよう～ ・研究紀要第 86 集 算数・数学振り返りプリント集「フリプリ」（平面図形） ・研究紀要第 87 集 Let' s enjoy sports!! 楽しく学べる授業作り（ゴール型）
平成 25 年度	・研究紀要第 88 集 子どもの命を守る防災教育 ・研究紀要第 89 集 自覚的・意識的にキャリア教育を創る ・研究紀要第 90 集 Let' s enjoy sports!! 楽しく学べる授業作り（ペーパー型） ・研究紀要第 91 集 算数・数学振り返りプリント集「フリプリ」（空間図形） ・研究紀要第 92 集 子どもの命を守る防災教育～実践活用編～ ・研究紀要第 93 集 Let' s Chat with Friends!
平成 26 年度	・研究紀要第 83 集 小中一貫教育社会科資料集 私たちの秦野【第 2 版】 ・研究紀要第 94 集 算数・数学振り返りプリント集「フリプリ」（資料の活用） ・研究紀要第 95 集 Let' s enjoy sports!! 楽しく学べる授業作り（ゴール型） ・冊子「報徳を広めた功労者 安居院庄七と草山貞胤」
平成 27 年度	・研究紀要第 65 集 小学校社会科資料集「わたしたちのまち はだの」第 6 版 ・新訂版 秦野の野鳥 ・秦野の民話・昔話紙芝居（市制施行 60 周年記念事業）
平成 28 年度	・秦野ふるさとめぐり 2017 版 ・研究紀要第 83 集 小中一貫教育社会科資料集 私たちの秦野【第 2 版(2017 版)】 ・研究紀要第 96 集 ICT で GO ータブレット活用例集ー ・秦野市幼小中一貫教育リーフレット「みんなぞだてるはだのっ子」

※ 自主研究レポート集「探究」は昭和 59 年より毎年発行

※ 「小学校社会科資料集 わたしたちのまち はだの」は、小 3・4 で使用

※ 「小中一貫教育社会科資料集 私たちの秦野」は、小 5～中 3 で使用

< 販売中の刊行物 >

- ・秦野ふるさとめぐり（¥800）
- ・秦野市立幼稚園教育の歩み（¥2200）
- ・秦野市教育史第 1 巻近代史料編（¥4000）
- ・秦野市教育史第 3 巻通史編（¥4000）
- ・秦野市子どもの歌「With You ありがとう」CD（¥1000）
- ・秦野市子どもの歌「With you ありがとう」斉唱／混声三部合唱楽譜（¥300）
- ・新訂版 秦野の野鳥（¥1000）
- ・写真集 秦野市立幼稚園の歩み（¥1300）
- ・秦野市教育史第 2 巻現代史料編（¥4000）
- ・理科実験アイディアハンドブック（¥1800）

